

安佐医師会サーベイランス週報 第12週 平成30年3月19日(月)～平成30年3月25日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾 向	コ メ ン ト
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	26定点		
	対 象 人 口	75,115名	83,974名	38,432名	43,294名	57,093名	63,914名	19,542名	8,518名	1定点	389,882名		
	定点数当り人口	18,779名	16,795名	19,216名	21,647名	14,273名	12,783名	9,771名	8,518名	1定点	389,882名		
1	RSウイルス感染症	1				3					4	↑	<p>【第12週安佐圏域での各種感染症の動向】</p> <p>★安佐地区：ロタ、ヒトメタニューモ 小児の報告が多い</p> <p>1. RSウイルス感染症：2→4件 3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：18→16件 4. 感染性胃腸炎：128→138件 Yこどもクリニック 10件うちロタ2 K医院 6件うちロタ5 Dクリニック 22件うちロタ9</p> <p>12. インフルエンザ：A型 56→50件 B型 64→31件</p> <p>22. その他：ヒトメタニューモ8件、 小児の細菌性肺炎1件</p> <p>＜安佐地区感染性胃腸炎の推移＞</p> <p>・ロタの報告数増加中・・・4月はさらに増加予測 ・ノロ284件、サボ30件、ロタ28件 ロタの検出は例年に比べ、 今のところかなり少ないが・・・ IASR3月27日全国検出報告数</p> <p>＜安佐地区 インフル報告数の推移＞</p> <p>・総数減少 Aの方がBよりやや多い</p> <p>【ヒトメタニューモの報告増加、安佐地区8件】 ・・・市内も ・幼児期に初感染、その後も生涯にわたり再感染 ・春に流行、1歳以降が多い (RSは秋、1歳未満が多い) ・迅速診断：保険6歳未満で可能</p>
2	咽頭結膜熱	2									2	↓	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	1	3		1	4		2		16	↓	
4	感染性胃腸炎	49	2	15	5	28	37			2	138	↑	
5	水痘	1					2				3	↑	
6	手足口病					1					1	→	
7	伝染性紅斑												
8	突発性発しん		1			1					2	↓	
9	百日せき												
10	ヘルパンギーナ												
11	流行性耳下腺炎	2		1			1				4	↑	
12-A	インフルエンザ(A型)	18	5	13	1	7	4		2		50	↓	
12-B	インフルエンザ(B型)	8		2		8	9	4			31	↓	
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎		2								2	↑	
15	麻疹												
16	風しん												
17	MCLS(川崎病)									1	1	→	
18	髄膜炎(細菌性)												
19	髄膜炎(無菌性)												
20	マイコプラズマ肺炎												
21	クラミジア肺炎												
22	その他			1		5	3				9	↓	
合計		86	11	35	6	54	60	4	4	3	263		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“**イットコール**” 安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります！

【急性ウイルス性肝炎、ペロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻疹、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

全会員に即情報  
保健センターへの届出用紙有り